

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	通学路におけるクマ被害防止対策事業
事業主体 (連絡先)	大町市 (八坂支所産業建設係) Tel0261-26-2001
事業区分	安全・安心な地域づくりに関する事業 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	559,581 円 (うち支援金: 401,000 円)

事業内容

クマよけの鐘設置事業

通学路の安全を図るため、八坂地区内の通学路に8基のクマよけの鐘を設置。設置作業については、八坂地域づくり協議会、八坂自治振興会、八坂支所の協働作業で実施。

*参加者 35名

小中学校生及び住民向けのクマ対策の学習会の開催

NPO 法人ピッキオに講師を派遣してもらい、小中学校生徒及び地域住民向けに「クマの被害にあわないために」という内容の学習会を開催。

*2回開催 参加者 150名

パンフレット印刷 小中学校へ配布 200枚

事業効果

市民参加型の協働事業により、通学路 (延長8km) にクマよけの鐘を8基設置。

*参加者 35名

小中学校の生徒及び地域の住民向けに「クマの被害にあわないために」という内容の学習会を開催。

*参加者 小中学校生徒・保護者・教職員・地域住民
合計150名

クマよけの鐘の設置作業参加者からは、「鐘を鳴らすことにより、クマにこちらの存在を知らせることができる。児童・生徒たちが登下校時に鳴らすことにより、クマによる被害が防げればよい」といった、感想が聞かれた。

ピッキオより講師を招いた学習会では、①クマの生態を正しく知ること②クマにあわないための方法③クマにあった時の対処法という三つのテーマで学習会を行った。

参加した生徒たちからは、「今まで知らなかったクマのことがよくわかった」といった感想や、「クマにあわないために、クマ鈴をつけたり、鐘を鳴らしたりして、こちらの存在に気づいてもらうことが大事だと分かった」などといった感想が聞かれた。

また、クマよけの鐘の設置箇所図、講演内容をわかりやすく図化したパンフレットを配布することにより、本事業の取組をよりわかりやすく伝えることができた。

*パンフレット配布枚数 八坂小中学校生徒等200枚。

今後の取り組み

来年もクマの目撃情報が寄せられ始める前に、今回作成したパンフレットを学校向けに配布することや、広報誌等に掲載することを通じ、クマ被害にあわないための啓発を行いたい。



※1 自己評価 (事業実施率) 【A】

【目標・ねらい】

- クマによる人的被害の防止
- 住民との地域協働の推進
- 学習会による市民への啓発
-

※2 自己評価 (事業効果) 【B】